

# 第 18 回 狭山泌尿器科研究会

【日時】：令和 5 年 4 月 8 日（土）16：00～

【場所】：ホテル・アゴーラリージェンシー大阪堺 3 階『春慶』

住所：大阪府堺市堺区戎島町 4-45-1 TEL：072-224-1121

総合司会：近畿大学病院 森 康範先生

【一般演題（第 1 部）】（16:00～16:40） <座長：近畿大学病院 菊池 堯先生>

「非転移性去勢抵抗性前立腺癌に対するダロルタミドの使用経験」

近畿大学病院 藤本 西蔵先生

「当院における IO+IO 併用療法と IO+TKI 併用療法の比較検討」

近畿大学病院 桑原 賢先生

「転移性腎細胞癌に対して原発巣摘除術を施行した 2 例」

市立貝塚病院 豊田 信吾先生

「転移性去勢抵抗性前立腺癌に対する Radium-223 治療における予後予測因子の検討」

近畿大学病院 西本 光寿先生

【一般演題（第 2 部）】（16:40～17:20） <座長：近畿大学病院 豊田 信吾先生>

「筋層非浸潤性膀胱癌に対する 5-ALA の初期経験」

近畿大学病院 安富 正悟先生

「アンドロゲン受容体シグナル阻害を標的とした分子および免疫応答を評価可能とする  
前臨床前立腺癌マウスモデルの活用について」

近畿大学病院 倉 由史恵先生

「前立腺癌 Pten ノックアウトマウスを用いた CD73 と A2aR 阻害の効果について」

近畿大学病院 倉 由史恵先生

「Pten 欠損前立腺癌マウスモデルにおいてクルクミンモノグルクロニドは腫瘍免疫微小環境  
を改善する」

近畿大学病院 倉 由史恵先生

【一般演題（第3部）】（17:20～18:00） <座長：近畿大学病院 齋藤 允孝先生>

「転移性上部尿路上皮癌患者における癌悪液質の腫瘍学的転帰への影響」

耳原総合病院 松村 直紀先生

「日本人前立腺癌患者におけるアンドロゲン除去療法の認知機能への影響」

近畿大学医学部奈良病院 山本 豊先生

「前立腺癌小線源療法において外照射併用は膀胱癌発症のリスクファクターであるか？」

近畿大学病院 南 高文先生

【情報提供】：（18:00～18:10）『ミニリンメルト OD 錠』 キッセイ薬品工業株式会社

【特別講演】（18:10～19:00）

座長：近畿大学医学部 泌尿器科 主任教授 植村 天受先生

『 ” IBD と irAE の治療から得られた経験知”

～泌尿器科でも役立つ消化器内科の知見～ 』

演者：近畿大学医学部 消化器内科 医学部講師 永井 知行先生

発表される先生方へ

当日、外部記憶メディアをご持参の際は USB メモリー・Windows 版をご用意下さい。

また特殊なソフト等を使用する場合は、ご自身のパソコンにてお願い致します。

※当日、会費として 1,000 円を徴収させていただきます。

★お弁当をご用意しております。

共催：狭山泌尿器科研究会/キッセイ薬品工業株式会社